一般社団法人　コンプライアンス推進機構主催　OCOD セミナー

八田進二先生（青山学院大学名誉教授）ご登壇

最近の重大不祥事の見方とコンプラ専門家の関わり方

－第三者委員会報告書からの再生への教訓－

2024 年 2 月 21 日（水）15:00～17:00　東京国際フォーラム　G510

■ セミナーの概要

会計不正を契機にわが国において導入されることとなった第三者委員会ではあるが、多様化する不祥事に対しても、当然のように第三者委員会が設置され報告書が公表されている。しかし、これまでの不祥事において第三者委員会が公表した報告書は、玉石混交とも言え、その信頼性に多くの疑問が指摘されている。

そこで、本セミナーでは、様々な不祥事が顕在化している状況を確認したうえで、こうした不祥事に対して設置されてきた第三者委員会の問題及び課題等について考察する。

とりわけ、コンプライアンス専門家が、第三者委員会に関与することが推奨されることから、組織不正防止のポイント、期待される第三者委員会のあり方についても検討する。

- ◆ **最近の重大不祥事の見方**
  （ビックモーター、関電、ジャニーズ、日大、損保ジャパン、ダイハツ等）
- ◆ **第三者委員会の問題（その特質、組織、権限、調査方法、報告など）**
- ◆ **期待される第三者委員会のあり方**
- ◆ **組織不正防止のキーポイント**
- ◆ **コンプライアンス専門家の役割（企業倫理・顧客・社会からの信頼）**

【講師】 八田　進二　先生　　青山学院大学名誉教授
大原大学院大学会計研究科教授　　博士（プロフェッショナル会計学）
当機構認定コンプライアンス・オフィサー試験委員

金融庁・企業会計審議会委員（内部統制部会長・監査部会長）、日本内部統制研究学会会長、会計大学院協会理事長、日本監査研究学会会長などを歴任。株式会社日本政策投資銀行、理想科学工業株式会社、日本航空株式会社の社外監査役、独立行政法人経済産業研究所、一般社団法人日本取締役協会の監事などを歴任。
主な著訳書：『第三者委員会の欺瞞』、『体験的ガバナンス論』、『開示不正―その実態と防止策』、『COSO 内部統制の統合的フレームワーク（フレームワーク篇）（ツール篇）（外部財務報告篇）』、『「逐条解説」で読み解く　監査基準のポイント』、『事例でみる　企業不正の理論と対応』、『企業不正対応の実務Ｑ＆Ａ』、『会計プロフェッションと監査』等他多数

■ 開催概要
日 時 ： 2024 年 2 月 21 日（水）15:00 ～ 17:00
会 場 ： 東京国際フォーラム ガラス棟 5 階 G510 会議室（東京都千代田区丸の内 3-5-1）
受講料 ： ￥27,500 （資料代･消費税込）
定 員 ： 50 名(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

【会場案内図】

【アクセス】

JR 線
有楽町駅より徒歩 1 分(D5 出口)／東京駅より徒歩 5 分

地下鉄
有楽町線:有楽町駅(B1F 地下コンコースにて連絡)
日比谷線:銀座駅より徒歩 5 分/日比谷駅より徒歩 5 分
丸ノ内線:銀座駅より徒歩 5 分

【お申込方法】
①お名前 ②勤務先 ③所属部署 ④メールアドレス
を下記アドレスあてにご連絡ください。
E メール ： honbu@ocod.or.jp

＊セミナー開催の 3 営業日前までにご入金をお願致します。
＊当日は名刺をご持参ください。
＊出欠にかかわらず受講料のご返金はいたしかねます。

振込先／三菱UFJ銀行 日比谷支店(330) 普通預金 4503661
振込口座名／シャ)コンプライアンススイシンキコウ

一般社団法人 コンプライアンス推 進 機 構
〒105-0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋 2 丁目森ビル
TEL:03-5776-5097 FAX:03-5776-5099 E-mail: honbu@ocod.or.jp